

【訪問先詳細】

1 安行の盆栽

- (1) 会場 川口市安行領家 844-2 (川口緑化センター)
- (2) 訪問時間 午後 1 時から午後 2 時まで
- (3) 特徴など

～川口で育まれた盆栽の技術と文化の海外展開に取り組む～

- 川口市安行地区には盆栽の輸出に取り組んでいる生産者がいます。
- 輸出相手国の検疫条件をクリアするため、健全で高品質な盆栽生産に取り組んでいます。
- 生産者で埼玉県輸出盆栽研究会を設立し、盆栽輸出促進のために会員の資質や品質向上に努め、国際語として定着した「BONSAI」の魅力を世界にPRしています。
- 研究会の会長は、10年に一度、オランダで開催される国際園芸博覧会(フロリアード)での安行の生産者の出展(1982年以來5回連続、直近で2022年に出展)に尽力しました。
- 訪問先では生産者が持ち寄った盆栽の紹介を受け、生産者の方々と意見交換を行います。

2 株式会社FALCON

- (1) 会場 川口市江戸 1-16-15
- (2) 訪問時間 午後 2 時 30 分から午後 3 時 30 分まで
- (3) 特徴など

～最新鋭 3D ファイバーレーザー加工機による立体的な金属加工～

- 各種鋼材の卸販売及び加工を手掛け、多様な機械設備で鋼材の「顧客の要望に沿った加工」と「短納期」を実現しています。
- 部品加工は1個から請け負い、少量多品種に対応しています。
- 令和5年に3Dレーザー加工機を導入。立体的な鋼材(丸パイプ等)の切り取りや穴あけが一度にでき、これまでと比べ部品加工が短時間で可能になりました。
- 川口商工会議所の支援を得て、営業の一環でホームページ上でバーチャル工場を展開しています。
- 訪問先では工場を視察し、社長や社員の方々と意見交換を行います。

3 和光紙器株式会社

- (1) 会 場 川口市幸町 1-9-17
- (2) 訪問時間 午後 4 時から午後 5 時まで
- (3) 特徴など

～サーキュラーエコノミーの実現を目指し、進化し続ける～

- リサイクルマテリアルを主原料として、梱包資材等の製造に取り組み、真空成形トレー、段ボール箱、クッション材を生産しています。
- 最近ではバイオマス（卵殻）を原料とした新商品の開発に取り組んでいます。
- 避難所の設営訓練に参加し、段ボールベッドなど災害時対策商品の開発製造に取り組むとともに、ペットへの対策として避難所用ペットゲージを開発しています。
- SDGs の達成に向け、事業所全体及び社員個人が「地域」、「環境・資源」、「働き方」、「つながり」の 4 つの項目で活動しています。
- 訪問先では製品の紹介を受け、社長や社員の方々と意見交換を行います。